

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 呼吸器外科領域の外傷手術症例の後方視的検討
	●研究の対象 2012 年 1 月～2023 年 4 月に当院で外傷に対する手術を受けられた方 6 名
	●研究の目的 胸部外傷は重要臓器の損傷により、致死率が高いとされています。約 10%とする報告もあります。しかし、呼吸器外科領域の外傷の多くは、肋骨の固定や胸腔ドレナージで治せることが多く、手術まで必要とする患者さんは少ないです。ケガをした原因や損所部位も患者さんごとに異なっているため、標準手術や術後管理の確立は困難です。当院での外傷により手術まで必要となった患者さんを検討し、術式や合併症、術後転帰を検討することで、知見を共有、蓄積できます。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2027 年 9 月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は 提供する試料・ 情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等
《利用する者	●機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

の範囲》	浜松医科大学 外科学第一講座 船井和仁
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 外科学第一講座 船井和仁
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 外科学第一講座 担当者： 関原圭吾 TEL： 053-435-2276 E-mail： ksekihara@hama-med.ac.jp